

【講演概要】 感動経営と笑い～そこまでやるか～

経営課題の一つとして「コミュニケーション不足」が挙げられます。今 企業研修で一番多いのが コミュニケーション研修です。何故か？ 「伝える(tell)」研修をして「伝わる(communication)」研修をしていないから 効果がないのです。情報は伝えている。本当に伝わっているのか。伝わっていれば人は行動するのです。

伝わる=伝える(情報+技術)+感動 ⇒ 行動 です。

感動とは「そこまでやるか」です。社内でこんなことはないですか。プレゼンしていてもなかなか社長の「OK」がでない。ある時社長が「君がそこまで言うなら やってみろ！」と言ってくれます。そうなのです。「そこまで言わないと」人は行動してくれないのです。これはすべての経営に通じることです。これからは 顧客満足から**顧客感動**の時代です。顧客を感動させ「流石！〇〇さん」と言わせれば 信頼関係が始まります。感動には「凄い、美味しい、楽しい、おもしろい」などがあります。

もう一つの企業経営の問題としてよく聞こえてきますのが「お金がない、人財がない」等など「ないない」が多いですが 一番ないのは「アイデア(新しい発想)」です。

アイデアの原点は「おもしろい」です。「おもしろい」と笑っていると 右脳が活性化して 新しいアイデアがどんどんでてきます。まさに「そこまでやるか！」です。

今回の講演では あすからの経営にすぐにお役に立つ事柄を たっぶり 楽しく お話をさせていただきます。是非 ご笑味ください。

講演レジュメ

- I 社会の変遷 ・AI時代に求められる人財とは
- II 感想を生み出す職場風土の3大要素(健康経営のキーワード)
 - 1. 心理的安全性とは
 - 2. なぜ職場風土が重要なのか。・顕在意識と潜在意識
 - 3. 仕事を楽しくするには ・人間関係構築の2大条件、・信用と信頼は違う
 - 4. ウェルビーイング経営
- III 笑い(ユーモア)の効用(健康力・人間関係力・創造力)
- IV 笑い(ユーモア)の実践(顔が笑う・こころが笑う・脳が笑う)
- V まとめ 技術力と人間力のバランスの重要性

これからの人財

